

バンコマイシン耐性腸球菌（VRE）院内感染の沈静化について（第3報）

2021年2月26日に一部病棟の患者様からVREが検出され、以後院内感染が広がったため、当該病棟の入院制限と感染対策の強化を行ってまいりました。その結果、院内において9月30日の1名を最後に新規陽性患者は発生しておらず、当院におけるVREによる院内感染は沈静化したものと判断いたしました。

なおVRE感染は、当地域の保菌者の増加が背景にあることから一部の新規入院の患者様には入院時にスクリーニング検査を行わせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

患者様および関係者の皆様には大変なご心配をおかけいたしましたが、当院といたしましては今後とも感染対策を継続しつつ、収束を目指してまいりたいと存じます。

沼津市立病院 病院長 卜部 憲和